

令和3年度 福島県立只見高等学校 学校経営・運営ビジョン

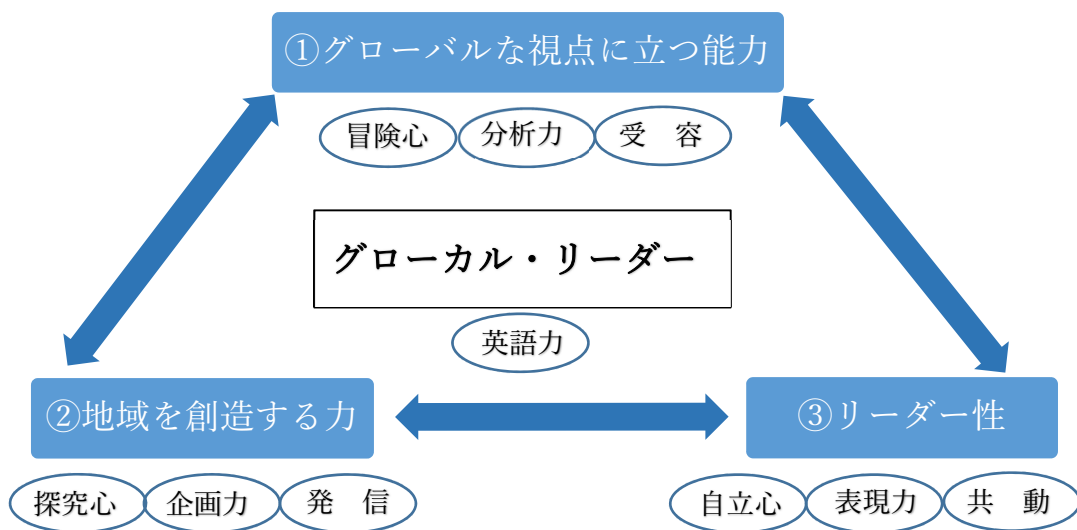


(校章：雪椿)

校訓：**真摯 明朗 健康**

キャッチフレーズ：「小さな学校の大きな可能性」への挑戦 ～ 立て！グローバル・リーダー ～

教育方針：只見高校では、自然首都を謳う奥会津の只見において、①グローバル（世界的）な視点から、②ローカル（地域）を創造し、③人と人をつなぐリーダー性を持つ生徒、「グローバル・リーダー」を育成する。



＜只見高生として育てたい10の態度＞

- 冒険心**：新たな世界へと飛び込んでいくことができる態度。
- 分析力**：正確に状況を把握して行動することができる態度。
- 受容**：相手を受け入れて冷静に対処することができる態度。
- 探究心**：結果を踏まえ更に深い学びを追究することができる態度。
- 企画力**：物事に対処するための方向性を示すことができる態度。
- 発信**：自らの考えや結果を社会に公表することができる態度。
- 自立心**：自分自身で自らを成長させていくことができる態度。
- 表現力**：様々な表現で周囲の人々を説得することができる態度。
- 共動**：周囲の人々と協力しながら行動することができる態度。
- 英語力**：英語を用いて自分の世界を広げていくことができる態度。

▼グローバル・リーダー育成のために必要な方策と重点目標▼

＜コミュニティスクールの実施＞	＜育てたい10の態度の育成＞
<p>(1) 学校運営協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会を年度内に5回開催し、教育活動のチェックを受け、本校の進むべき方向性の提言を受けることで、生徒の教育活動に還元する。 <p>(2) 地域人材を活用した教育活動の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間や学校行事、地域の行事等で、地元の優れた人材を活用した教育活動を実践することで、郷土愛を喚起する。 <p>(3) 学校外組織との連携による只見高校としてチーム学校を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA、同窓会、雪椿会、振興対策会議、只見町、地域の小中学校等と密接に連携して、地域全体で子供たちを育成する体制を整備する。 	<p>(1) 態度育成のための授業・行事と生徒自身による自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育てたい態度を評価目標とした授業や行事を展開し、その活動の前後に生徒自身による自己評価を実施することで、自主的な成長を促す。 <p>(2) 学校評価と10の態度育成の活動の連動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校全体として10の態度が育成できているかをアンケート調査し、学校評価に連動させることで継続的な発展を担保する。 <p>(3) ICTを活用した学習活動の充実と個別の進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを活用した授業やオンライン授業の実践と、Classiを活用した個別の進路指導を充実させ、進路希望の実現を期す。